

匝瑳市と高校生の意見交換会概要

テーマ：市長と語ろう！これからのまちづくり

- ・こうしたら匝瑳市はもっと良くなるのではないかと思います
- ・その他自由意見

- 1 日 時 令和3年11月2日（火）16時～17時
- 2 場 所 市民ふれあいセンター 大ホール
- 3 参加者 千葉県立匝瑳高等学校生徒及び敬愛大学八日市場高等学校生徒
10人
両校の引率教諭 3人
- 4 市職員 市長 副市長 秘書課長 企画課長 環境生活課長 産業振興課長
都市整備課長 建設課長 福祉課長 市民病院事務局長
- 5 概 要
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ
 - (3) 自己紹介
 - (4) 意見交換会
 - (5) 市長御礼あいさつ
 - (6) 閉会
- 6 座談会の概要

進行

それでは、こうしたら匝瑳市はもっと良くなるのではないかと思いますについて意見を頂いている。この意見に沿って意見交換をお願いしたい。

なお、複数の意見を頂いているので、発表の順番は、分類ごとに指名させていただきます。

環境問題に関する意見を3名の方から頂いている。順にご意見ををお願いしたい。

最初に匝瑳高校、小田木さんをお願いする。

匝瑳高校・小田木（※敬称略。以下同じ）

私は、ゴミゼロ運動に力を入れることで、より良い匝瑳市になると思う。私の通学路には、警告の看板が立っているが、とてもたくさんのゴミが落ちていて悲しい気持

ちになる。そこで思いついたのがゴミゼロ運動である。私が小学生の頃、全校で通学路のゴミ拾いをした。そうすることで、ゴミが無くなりきれいになるのはもちろん、きれいになった景色を見ると心までスッキリするような気持ちになったことを思い出した。ごみゼロ運動を行ってきれいになった匝瑳市を見たら、ポイ捨てをしてしまおうという悪い考え方がなくなるのではないかと思う。また、最近テレビなどでよく耳にするSDGsの目標の「海の豊かさを守ろう」や「陸の豊かさを守ろう」の達成につながると思う。ゴミゼロ運動に力を入れて、きれいな匝瑳市にできたら良いと思う。

進行

次に敬愛大学八日市場高校の椎名さんをお願いする。

敬愛大学八日市場高校・椎名

私も、同じで、駅周辺などにポイ捨てなどによるごみが落ちているので、ごみ拾いのボランティアなどをすると良くなると思う。

進行

次に敬愛大学八日市場高校の菅谷さんをお願いする。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

環境問題としては、私は下校中に落ちているごみのポイ捨てが多く、気になっている。そこで、地域の方々の交流も含めてごみ拾い運動などの活動を実施していけば、町がもっときれいになると思う。

市長

小田木さん、椎名さん、菅谷さんから環境問題。特にごみの問題。ポイ捨ての問題。これは、まちをきれいにしようということだと思う。特に共通していることは、まちをきれいにということで、ごみゼロ運動をどんどんやった方が良いということだと思う。ごみゼロは5月30日がごみゼロの日ということで、毎年5月のごみゼロ運動には、市内の多くの方々に参加していただき、まちをきれいにしていただいている。残念ながら去年と今年、コロナの関係で実施できなかった。コロナが収束したら、あらためて再開したいと思う。ごみゼロは、かなり前から実施しているが、ごみゼロ運動をしていると、年々ごみの量が減っているのが分かるので、効果があると思っているし、ごみゼロ運動等に参加した方の意識として、ポイ捨てやごみを散乱させてはいけないという意識の改革にもなるので、ごみゼロ運動は環境には一番の事業だと思っている。特にポイ捨てについては、皆さんも分かると思うが、整理されているきれいな

場所には、なかなかポイ捨ては見られない。人があまり行かない所や暗い所などにポイ捨てが多い。とにかくきれいにするということがポイ捨てを少なくする。無くすという方法になると思う。そのようにまた心掛けていきたい。

匝瑳市では、ポイ捨てや不法投棄を監視する制度があり、市内で20人の方が委員として、定期的に回ってごみを片付けたり、ポイ捨て等をする人物がいる場合には、注意喚起をしたりするなど、不法投棄監視員の方々にも環境美化に努めていただいている。

また、駅という話しがでたが、駅に色んなボランティア、シニアクラブや商工会婦人部など、市民の団体等が定期的に、駅前を中心とした市内の全域でボランティアの方々に清掃活動をしていただき本当に感謝している。

SDGsの話があったが、今、盛んに海の中のプラスチックごみが、世界全体で非常に多くなっているということで、これを少なくしよう、無くそうということで、世界的な問題になっている。このような問題を解決して行くということは、本当に一人ひとり身近な生活から始めることが有効であると思っている。そして、適正にそれ进行处理することがポイ捨ての減少、あるいは海に流れ出るプラスチックごみなどの減少にもつながると考えているので、皆さん一緒になって、ごみのポイ捨て、あるいは海に流すようなごみの散乱等を防いでいきたい。

これから皆さんの力をお借りする場面もあると思う。ごみゼロに参加する場合には、地域の皆さんのご協力もあるだろうし、また、皆さんもまちをきれいにしようというその気持ちで個人個人あるいはグループで参加したいという場合には、市役所の環境生活課に連絡いただければ、皆さんの力をお借りしながら、まちをきれいにしていきたいと考えているので、その時には奮ってご協力いただきたい。

進行

次に道路や歩道などの安全対策について5名の方から意見を頂いている。まず、歩道拡幅の関係で匝瑳高校の岡谷さんと井口さんをお願いしたい。

最初に岡谷さんをお願いする。

匝瑳高校・岡谷

匝瑳高校生の通学路でもある県道16号線の歩道の拡張をしてほしい。理由は、生徒と車が衝突しそうになっているのを多々目撃しているからである。

進行

次に井口さんをお願いする。

匝瑳高校・井口

私からは、歩道の幅を広くする、もしくはガードレールを付けてほしい。主に商店街や田町の坂など匝高生が通学路として使っている道では、歩道の幅が狭く、車と人との距離が近いため、すれ違うときにとても危険である。歩道の幅が広くなったり、ガードレールが付いたりすれば、接触の危険性は減ると思う。

市長

井口さんと岡谷さんからは、中止となった前年度の意見交換会に際に意見を頂いたが、特に匝瑳高校へ行く通学路のことだと思う。県道16号線そしてまた商店街や田町の坂道の歩道を広くしてもらいたい。ガードレールも付けてもらいたいという要望である。県道16号、また、田町の道は県道であるため、管理は千葉県海匠土木事務所で、千葉県が管理するという場所である。千葉県が管理するから千葉県にやってもらうということではなく、市と県とで協力してやっていくのがスタンスであるので、この問題は、市から県に強く要望して、市もお手伝いをするところがあればお手伝いをするというように考えている。前年度に意見をもらい、高校生から要望があるということで、県に対して市から要望書を出している。歩道を整備するには用地の確保が必要であるが、その区間は、商店や人家が密集しており、買収や移転をしてもらうのに時間とお金が掛かるので、要望に少しでも答えるために、路肩のカラー舗装をすぐにやっていただいた。そして特に交通事故を防ぐということで、車の減速をする路面標示もしていただき安全対策をしてきた。引き続き、歩行者の安全な通行の確保に努めていきたいと回答をもらっているので、すぐにではないが、県もこの通学路、商店街の道路に関しては絶えず注意深くまた拡幅に向けて検討をしているので、もう少し時間が掛かると思っている。また、ガードレール等についても、これも海匠土木事務所に引き続き、文書等で要望をしていく。要望に対しては、すぐにお答えできるというのは難しいかもしれないが、市としても県にしっかりと早急にやっていただくよう要望したいと考えている。

進行

それでは、次に道路の危険箇所や補修の関係について敬愛大学八日市場高校の山崎さんと向後さんをお願いしたい。

最初に山崎さんお願いします。

敬愛大学八日市場高校・山崎

通学する際に草や枝が道路にはみ出ている、それをよけるときの、車が通るのに危な

い場面に遭遇したり、車が草や枝をよけ、車と歩いている人たちの距離がギリギリになったり危険なので、整備をすれば匝瑳市はもっと良くなるのではないかと思います。

進行

次に向後さんをお願いします。

敬愛大学八日市場高校・向後

登下校で利用している八日市場駅には、幼児や高齢者の方もよく駅を利用することから付近の道路が割れているところやタイルが剥がれているところを修復してほしい。

市長

通学している歩道で特に目に付いた点だと思うが、特に草や枝の道路へのはみだしで危険な場面がある。その草や枝の道路のはみだし等については、県が管理する場所と市が管理する場所がある。市道の部分の幹線道路や通学路等については、定期的に除草作業を行っている。また、道路にはみ出した樹木の枝等については、所有者に伝え、その所有者に処理をしてもらう形で進めているが、通行の支障とならないよう、これからも管理と所有者に依頼して安全な通行の確保に努めていく。また、国道、県道についても、そういう場所があれば、連絡をいただき、市も定期的に巡回はしているが、気が付かないところもあると思う。気が付いたら県道や国道であっても、市の方が連絡しやすいと思うので、草木が繁っている場所や道路のひび割れ、危険な場所など気が付いたら、ぜひ、市へ連絡いただければ、市の管理する場所であれば市で対応する。また、県の管理する場所であれば、県にその処理を要望していく。遠慮なく気が付いたらご連絡いただければありがたい。また、駅前付近のタイルが剥がれているとの意見を頂いた。これについては、早速その現場を確認し対応したい。

進行

信号機の設置について、引き続き敬愛大学八日市場高校の向後さんをお願いします。

敬愛大学八日市場高校・向後

通学路で、交通量の多い道路がある。カーブミラーと横断歩道はあるが、なかなか通れず、何回か車と接触しそうになったことがあるので信号を設置してほしい。

市長

信号機は県の公安委員会が設置している。市でも設置してほしい場合は、公安委員会に要望をして対処していただいている。設置基準があり、交差点等の交通事故の発生状況、学校など周辺の環境の問題、交通量など踏まえ、必要性、緊急性の高い箇所

から計画的に整備をしているようである。また、信号機を設置する場合には、車が楽々と交差できたり、歩行者が安全な形で滞留できたりする場所がなければ信号機の設置は難しい。具体的な設置希望があれば、市から公安委員会にお願いをしていきたいと思う。

今、信号機のことでする本市の場合には、何か予定とか要望している箇所はあるか。

環境生活課長

前々から要望のある匝瑳高校から駅に向かう途中にある旧道との丁字路。それから若潮町の西側で病院に行く道路のつる八という飲食店のあるところの交差点について、直近では要望している。

市長

なかなか難しいのか。

環境生活課長

歩行者が信号を待っている間に安全にいられる場所、退避所的な場所、幅員などにより、進んでいない現状である。

市長

関係課から話があったように、信号機がほしいということで、2カ所公安委員会に要望している。商店街、多田屋の前を通過して、匝瑳高校に向かうところの丁字路。また、市民病院に行く道があるが、市民病院に行く道の途中に、若潮町の方へ入る道がある。両方とも高校や中学校、小学校の通学路ということで要望している。

進行

向後さん参考までに希望される場所があれば、教えていただきたい。

敬愛大学八日市場高校・向後

国道沿いのカインズホームとセブン・イレブンの間の道を北に行った十字路のところに信号機がほしい。

市長

カインズホームとセブン・イレブンとN T Tがあるところから学校に向かって上がって、旧道にぶつかる場所。公安委員会にお願いできるという状況が作れたらお願いしたいと思う。すぐには難しい事案だが、皆さんの中で他に信号機あれば良いと思う場所があれば遠慮なく言ってほしい。

進行

次に池の清掃の関係について、匝瑳高校の大島さんをお願いする。

匝瑳高校・大島

私からは、匝瑳高校の行く道にある池についてである。私の学校の生徒は、ほとんど毎日見ると思う。問題は、その池がとても汚れていることで毎日見るものが汚いの、少し気分が悪いし、臭いなどの問題があるので池を清掃してほしい。

市長

その場所は私もよく知っている。その池は通称、池端と言われており、昔は大きなため池のような格好で三つあったが、今は二つになっている。昔は山の方からの雨水を全部引き受けていた場所で、貴重なため池であった。今は、排水溝や都市下水など整備されてきたので、効力は無いが、環境的に見ると非常に問題があると私も思う。役所でも、毎年、周辺の樹木の剪定、清掃、あるいは除草作業を行い維持管理しているが、なかなか追いつかないという感もある。意見を頂戴し、これからも引き続き、きれいな池になるように努めていきたいと思う。また、皆様のご協力もお願いしたい。

進行

次に病院に関して、引き続き匝瑳高校の大島さんをお願いする。

匝瑳高校・大島

匝瑳市民病院について、場所は山の上にあり、高齢者や体の弱い人など通院されている人が行くには少し厳しい道のりだと思う。また、バスを使う人もいるが、バスの本数が非常に少ないと思うので、本数を増やすなどの対策が必要だと思う。そして、この病院にはＩＣＵといわれる集中治療室が無いと聞いた。重篤患者やコロナウイルスの感染者に対して、適切な治療のためにもＩＣＵを設備する必要がある。

市長

匝瑳市民病院は、匝瑳高校と大体同じレベルの高台にあり、利用、通院される方が、バスが少ないので不便ではないかというご指摘を頂いた。特にこれから高齢者が多くなることを考えると、通院について考えていかなければならない。バスの便が少ないということであるが、市民病院に通院している人や関係者の交通手段であるが、アンケートを行った結果、自分の車や家族に送迎されてくるという方が大体９割、１割くらいがバスを利用するという結果がであった。だからそれで良いというわけではないが、市民病院の専用のバスも駅前から１日１３往運行している。また、市内循環バスも３８便中３５便が市民病院経由で市民病院に回っている。バスで通院利用される方に対しては、万全ではないが市としても対処している。また、匝瑳市には他の自治体

ではあまり実施していないと思うが、75歳以上の運転免許証を持っていない方に対して、タクシー利用券を配布している。制限はあるが、タクシー利用券で病院に行く方が利用されていると聞いている。市民病院への通院に関して、これからも考えながら対処していきたい。

あと、ICU、集中治療室が市民病院には無いと言っていたが4床ある。手術をされた方や病状が急変した方に、ナースステーションの隣の集中治療室で皆さんを診ている。コロナの病床も市民病院には五つ作った。しかし、重症の患者は処置ができないので、中等以下のコロナの患者は市民病院で治療していた。市民病院の治療では、酸素の投入や点滴の投与を行っている。重症になると旭中央病院にお願いする形で対処している。今、感染者も少なくなり、市民病院にはコロナの患者は現在入院していない。これから油断することなく、コロナ患者や集中治療室が必要な患者に対して病院全体であたっていくたい。

進行

次にバリアフリーの関係について、敬愛大学八日市場高校の菅谷さんをお願いする。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

私からは、匝瑳市のまち全体をバリアフリー化すれば良いと思う。例として、点字ブロックや点字の付いた看板を設置したりなるべく多くのお店に障がい者用トイレを設置したりするなどして障がいのある人でも、まちの観光など楽しめるような取り組みをした方が良いと思う。

市長

バリアフリー化について、国、県、市町村、行政全体でバリアの撤去に向けて取り組んでいるところである。また、本市でも障がいのある方の優先の駐車スペース、また、車いす用のスロープ、多目的トイレなどがあり、これは補助犬も同伴でトイレ入ることができる場所もある。高校生の皆さんが利用しているJR八日市場駅も多目的トイレ、点字用ブロック、エレベーター等を設置している。まだまだこれでは足りないというところについてご意見いただければありがたい。ただそのバリアフリー化というのは、物理的や制度的な問題ではなく、これからは心のバリアフリーが大切、大事になってくるのではないかなと思う。心もとない言葉、偏見や差別、無関心、あるいは障がいのある方を受け入れないというような心のバリアフリーについて、これから力を入れて進めていかなければいけないと思っている。これからも生活環境ならびに心のバリアフリーが広がるように匝瑳市も頑張る。

進行

次に駐輪場の関係について匝瑳高校の岡谷さんをお願いします。

匝瑳高校・岡谷

八日市場駅周辺の本来自転車を停めてはいけない場所に自転車が停めてあり、非常に目立っている。そうならないためにも、ぜひ駐輪場を作ってほしい。

市長

市を挙げて放置自転車に対策を検討していくところである。特に駅前だと景観、環境、歩行者の通行の障害にもなる。昨日も電車の中で人を刺したり火を付けたりしたということがあった。このような事件などが起きた場合の救助活動の円滑化のためにも駅前の放置自転車の防止等に努めていかなければいけない。市営の駐輪場を造ったというような気持ちも確かにあるが、J R 八日市場の前に民営の駐輪場があるので難しい。民営の駐輪場の方々とも話し合いながら無断駐車をしている自転車に対して、対処していきたい。この駐輪場の話について、都市整備課で何か補足することはあるか。

都市整備課長

民営の駐車場とのバランスを考えながら市営の駐輪場の設置については今後の課題として検討を進めていく。

市長

あまりにも目に余るような状態であれば、役所に連絡していただきたい。役所でも早急に対処したいと思っている。また、協力できるところがあれば協力をしていただきたい。

進行

次に、危険家屋の関係について匝瑳高校の井口さんをお願いします。

匝瑳高校・井口

私からは、港屋の前の道が危ないと思うので改善してほしい。港屋から見て右側に古い建物が道の両脇にいくつか並んでいる。その中でも現在鉄の棒で囲まれているところは普通に見ても傾いている。匝瑳高校の生徒の中には、駅に行くとき交通量を避けるため、港屋の方の道から多田屋脇を通過して駅に向かう場合があるので、確認していただきたい。また、南海トラフ地震や色々確認されている中で崩れたときや道がふさがったときにとても怖いことになるのでお願いしたい。

市長

この場所は私もよく知っている。その道を通る方は危険だなと思うのではないかと考える。解体や撤去の権限が市の方であれば市も速やかにその所有者に対してお願いするが、この住宅の問題は、指導権限が千葉県にある。千葉県の出先機関である海匠土木事務所が窓口になっていて、市から海匠土木事務所に以前からお願いしている。海匠土木事務所も所有者に対して指導をしているが、なかなか解決できない状態である。今回、意見をいただいたので、海匠土木事務所に連絡させていただき、危険がないような形になるよう早く処理をしていただきたいとお願いしておく。

進行

次に産業振興に関する意見を二人から頂いている。

最初に匝瑳高校の石橋さんをお願いする。

匝瑳高校・石橋

私は、匝りの里をもっと生かした方が良いと思う。小さい子から高齢の方がより使いやすいするために、椅子や机などをもう少し多く設置して、ちょっとした休憩する場所を確保し、匝瑳市を知ってもらうために特産物を使った料理の提供をすると良いと思う。

市長

駅前の観光物産センター匝りの里について、場所的にも狭く不便を感じる時があるかと思う。椅子、机等を用意してあるが、コロナの問題で多少数を制限している。広場の方は、学生の皆さんにも使っていただきたいと思っている。椅子、机が少ない中ではあるが、ぜひ有効に広場を使っていただければと思う。

また、特産品について色々料理などで、販売、特産品を販売したら良いという意見であるが、これも運営しているNPO法人匝瑳市観光物産協会では、絶えず特産品のPR方法、料理方法は考えているようである。石橋さんから意見を頂戴したので私からも匝りの里にもっと頑張って本市の特産品をPRするとともに、特色ある食材等を研究して広く市民に知らせ、市外から来たお客さんに喜んでもらえるような商品開発をしていただくよう私からもお願いしておく。2年前の高校生の座談会の中で、今の若い方も料理に関心があるという方も多いようなので、料理あるいは、品物を開発したらどうかという意見も頂いている。若い方の目線で、今風の特産品を活用した品物づくりにヒントがあれば、ぜひ頂戴したい。

進行

何か良いアイデアがあれば教えていただきたい。

匝瑳高校・石橋

匝瑳市は、ゴボウが有名だと聞いた。

市長

大浦ゴボウっていうのかな。

匝瑳高校・石橋

はい。

市長

大浦ゴボウは成田山新勝寺との契約栽培をしているので難しいことがあるが、本市の有名な農産物の中で、大浦ゴボウは成田山に奉納して、成田山の精進料理で使っている。その大浦ゴボウに類似したような形のゴボウというのは料理屋さんでは品物として提供しているところもある。大浦ゴボウを匝りの里や、ふれあいパーク八日市場で売るとするのは難しい面がある。難しい所をクリアして、ぜひ匝瑳市の特産品であるので大浦ゴボウを含め、市民の皆さんに手軽に買っていただいて、味わっていただくような方法を考えたいと思う。

進行

次に敬愛大学八日市場高校の菅谷さんをお願いする。菅谷さんからは3項目の意見を頂いている。項目ごとをお願いしたい。

最初に外国人観光客への対策についてお願いする。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

近年グローバル化社会といわれるほど外国人との交流が増えていると思う。そこで匝瑳市でも英語標記看板を増やすなど、外国人観光客への対策をより取り組んでいった方が良いと思う。

市長

これからの国際化ということで、英語中心とした中国語など、用いていかなければ、観光客もなかなか来ていただけないだろうという感じもしている。現在、市で看板等、英語を使った看板等を設置しているのは飯高檀林跡、ふれあいパーク八日市場、匝りの里、あるいは野栄総合支所の看板、観光案内看板については英語も併記をしている。これからの看板の設置に関しては、英語あるいは中国語等を併記した看板を設置していきたいと思っている。ちなみに匝瑳市の植木のまちのPRでは英語や中国語で記載

したパンフレットも用意してある。また、ユーチューブで観光スポットの映像配信も英語を併記して発信をしている。頑張っていきたいと思う。

進行

次にマスコットキャラクターについてお願いする。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

インターネットで匝瑳市について調べたところ、マスコットキャラクターやこのパンフレットにもあるが、戦隊ものなどのキャラクターがいることを知った。そこで、マスコットキャラクターを前面に出すことにより、保育園生や幼稚園生、小学生もより興味を持ってくれると思うので、よりマスコットキャラクターを前面に出していければ良いと思う。

市長

市のキャラクターということで、本市は赤ピーマンも特産品で、赤ピーマンのキャラクターであるあっぴいちゃん。それと、市の職員が演じているハリキリ戦隊ソーサマン。これは、子どもなどに本当に人気がある。このところイベントを実施できないが、イベント開催の際には、積極的にハリキリ戦隊ソーサマンが参加して、イベントを盛り上げている。ぜひ、本市のPRを全面的に打ち出していくための手段としてこれからもこれらのキャラクターあるいはまた、マスコットキャラクターを検討しながらやっていきたい。

進行

最後に特産物を売りにしたイベントについてお願いする。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

匝瑳市は、夏に開催されているお祭りが有名だということを目にした。そこで、それを少し参考にして、市の特産物を売りにしたイベントを実施することが良いと思う。

市長

観光といえば、中央地区の八重垣神社のお祭りということで頑張っている。特産品を売り出すためのイベントは、大きなイベントとして、今年も残念ながら中止となってしまったが、11月に農業まつりがある。これは何万人という方が参加し、いろいろ特産品を購入していただくということで、多くの地域、近隣の方が楽しみにしているイベントがある。また、本市は植木のまちということでPRしていて、5月に植木まつりを開催している。こういう形で本市の基幹産業である農産物を含めた特産品をこれからもイベントを通じてPRしていきたい。

敬愛大学八日市場高校・菅谷

植木まつりに関しては自分も知らなかったなので、機会があれば参加したいと思う。

進行

次に移住定住のことに関して敬愛大学八日市場高校の前田さんをお願いします。

敬愛大学八日市場高校・前田

私は、市内にマンションを建てその付近に公園を造ったら良いと思う。理由としては、身近にコミュニケーションを気軽に取れるというのはとても魅力で、移住や定住だけではなく市の活発化にもつながると思う。

市長

マンションや大きな公園を造ったら良いだろうということで、なかなか本市には前田君が思うようなマンションや大きな公園というのは少ないと思う。やりたいと思うが、なかなか難しい面がある。今、前田君が言ったのは多くの方々が密集して生活をし、盛り上げていくため手段だと思う。多くの方に頑張ってもらうためには、まだ人口減少の抑制をしなければいけない。あと、若い世代、子育て世代の方々に本市に定住をしていただかなければいけないと思っているので、それらについての施策を絶えず研究しながら進めている。そのような中で、とにかく移住定住ということに関しては、市外から匝瑳市に、家を建てたり中古物件を取得したりして移住する方に対しては補助金を支給する制度がある。特に若い世代や子どもがいる家庭が移住して、定住していただく場合、補助金が加算される制度があるので、ぜひそういう制度を使って多くの方に匝瑳市に定住していただいて、匝瑳市に住みたい。住んで良かったといわれるようなまちづくりを進めていきたい。そうすれば大きなマンションや大きな公園もできるのではないかなと思う。

進行

次に市のPRの関係について、匝瑳高校の小田木さんをお願いします。

匝瑳高校・小田木

匝瑳市は、自然豊かでとても良い所だと思う。しかし、同じ千葉県の人にも匝瑳市ってどこにある。読み方が難しい所と言われることがある。私は誰もが匝瑳市は魅力がたくさんあるのイメージを持ってもらいたいのので、パンフレットやイメージ動画、SNSなどを利用して良い所をたくさんPRするのが良いと思う。匝瑳市の自然が好きで、移住してきたという方が私の周りにもたくさんいるので、観光の他にもそのようなところもPRできたら良いなと思う。

市長

匝瑳市が自然豊かでとてもいい所だということで、多くの方に知ってもらいまた住んでもらうように頑張れということだと思う。今日の意見交換会の中でも話しがでているが、本市では植木、飯高檀林、八重垣神社の祇園祭、そして難読地名。匝瑳というのは全国で東西に分けて東の横綱、一番難しい名前が匝瑳。自分では生まれ育った匝瑳郡の匝瑳高校出身だから、匝瑳というのは、日常生活で何も問題なく体の中に染みついていて、表へ出ると匝瑳というのは読んでも書けない。書くことも難しい。難読地名と言われているので、私も表に出たら読めない書けない匝瑳です。覚えてください。1回覚えてもらえば忘れないと思うので、難読地名を逆手にとって、読めない書けない匝瑳。覚えてください。という格好でPRをしている。また、匝瑳市の良い所を観光パンフレットや市のホームページ、ツイッターなどで周知し、認知度確保、好感度等の向上をこれからも図っていきたい。小田木さんから意見があったように自然豊かな魅力ある地域に対する誇りと愛着が高まり、市外の方からも、匝瑳市に住みたいと思ってもらえるようなまちにしたいと思っている。匝瑳市外の方もいると思うが、ぜひPRの一環として、若い皆さんにも匝瑳市を応援してもらい頑張っていたいただければありがたい。

進行

それでは時間も定刻となるので、以上をもって意見交換会を終了する。

以上